

[前画面へ戻る](#)

④ 科目名	翻訳英語
④ 科目名(英訳)	Introduction to English Translation
④ 科目ナンバー	HF432E04
④ 詳細情報	授業外学修時間: 週1時間
④ 担当者 (非)は非常勤講師	三上 仁志
④ 単位数	1
④ 開講学年	3年
④ 開講セメスター	秋期毎週
④ 対象学科 選択・必修	必修: 選択: HF
④ 他学科受講	
④ 履修順序・履修情報	
④ 担当者及び時間割	
④ カリキュラムの中での位置付け ／DP(ディプロマ・ポリシー)	この科目は、一年次に習得した英語能力のさらなる向上を目指し、専門的な英語スキルを身につけるためのクラスである。特に翻訳技術の習得に力をいれ、英語をより実践的に運用できるようになることを目的としている。そのため、この科目を受講するためには1, 2年次に基礎科目を修了していることが望ましい。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①: ○ ②: ○ ③: ◎
④ 身につく基礎力 / 身につく汎用力	コミュニケーション力 ディスカッション力 / 専門的知識・技能 協調性・協働性(公益心) 実行力

④ 授業の主旨 (概要)	この授業の目的は、英日翻訳に必要な基礎技術を習得することである。 翻訳自体の練習に加え、翻訳に必要な情報収集法も学ぶ。	
④ 具体的 達成目標	以下を達成目標とする: 受講者が、英日翻訳の基本的技術を実践できるようになる。	
	1	【内容】 【第1回】イントロダクション: 授業のルールブックの配布と、その内容説明。 【授業外学習】 なし
	2	【内容】 【第2回】 翻訳技術の基礎1: 翻訳とは何か? 【授業外学習】 なし
	3	【内容】 【第3回】 翻訳技術の基礎2: 翻訳の技術紹介 【授業外学習】 なし
	4	【内容】 【第4回】 翻訳技術の基礎3: 身近な話題の翻訳 【授業外学習】 翻訳課題の遂行
	5	【内容】 【第5回】 翻訳技術の基礎4: 歴史的な話題(古代)の翻訳 【授業外学習】 翻訳課題の遂行
	6	【内容】 【第6回】 翻訳技術の基礎5: 歴史的な話題(中世)の翻訳 【授業外学習】 翻訳課題の遂行

授業計画	7	【内容】【第7回】翻訳技術の基礎6:歴史的な話題(江戸時代)の翻訳
		【授業外学習】 翻訳課題の遂行
	8	【内容】【第8回】翻訳技術の基礎7:歴史的な話題(近代)の翻訳
		【授業外学習】 翻訳課題の遂行
	9	【内容】【第9回】翻訳技術の基礎8:観光情報の翻訳(名所編)
		【授業外学習】 翻訳課題の遂行
	10	【内容】【第10回】翻訳技術の基礎9:観光情報の翻訳(市街地編)
		【授業外学習】 翻訳課題の遂行
	11	【内容】【第11回】翻訳技術の基礎10:ビジネス翻訳(日常業務編)
		【授業外学習】 翻訳課題の遂行
	12	【内容】【第12回】翻訳技術の基礎11:ビジネス翻訳(会議資料編)
		【授業外学習】 翻訳課題の遂行
	13	【内容】【第13回】翻訳技術の基礎12:ビジネス翻訳(外部資料編)
		【授業外学習】 翻訳課題の遂行
14	【内容】【第14回】翻訳技術の基礎13:専門性の高い翻訳	
	【授業外学習】 翻訳課題の遂行	
15	【内容】 模擬翻訳	
	【授業外学習】 なし	
授業方法	講師によるインストラクションに加えて、グループディスカッションを積極的におこなう。 特に指定の教科書はなく、配布資料などを使用して授業をおこなう。 模擬翻訳の評価は授業内で実施し、フィードバックも授業で与える。	
成績の評価方法	達成目標1:英日翻訳に必要な基礎技術の習得 評価方法:授業内での模擬翻訳を通して、技術が習得されたかを評価する(成績全体の80%) 達成目標2:翻訳をおこなうために必要な準備法の習得 評価方法:授業内での模擬翻訳を通して、技術が習得されたかを評価する(成績全体の20%)	
成績の評価基準	(1)+(2)の合計が、60点以上であれば合格とする。 (1)模擬翻訳内での翻訳技術の使用(80点) (2)模擬翻訳内での翻訳準備技術の使用(20点) 授業内での私語や、その他授業の円滑な進行を妨げる行為は、別途減点対象とする。	
教科書		
参考文献		
備考		
関連ホームページ		
メールアドレス	三上 仁志 sgj4976@fsc.chubu.ac.jp	
オフィスアワー		

前画面へ戻る